

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業報告書

事業No. 事業の名称	No.50 乳幼児健診従事者強化事業	担当課	保健こども課
事業の概要	保健師等のスタッフを増員し強化することで、乳幼児健診時の一人あたりの健診所要時間を短縮させ、3密を防止する。		
緊急経済対策との関係	I -3 医療提供体制の強化	事業の始期 事業の終期	令和2年8月 令和3年3月
総事業費	126,000円	事例集番号	－
交付対象経費	126,000円	補助・単独	単独
事業の効果	新型コロナウイルス感染症の県内流行が見られた時から、手指消毒や保護者のマスク着用、対象児を少人数のグループ化、健診物品の消毒など町で実施する健診事業での感染症予防対策は取ってきておりますが、それら対策に加え保健師等のスタッフを増員したことで、計測や問診等の待ち時間を短縮させることができ、必要な指導や保護者の不安解消は行いつつ、乳幼児健診時の一人あたりの健診所要時間を短縮させ、3密を防止し感染予防につながったと考える。		
事業の様子 (写真等)			
備考欄			